

北海道内各医療施設における妊産婦のHTLV-1 抗体保有状況

千葉 峻三、佐藤 俊哉、山中 樹

要約：昭和63年6月から平成元年12月までの18ヶ月間に北海道各地域の10の医療施設を受診した3680名の妊婦に対して抗HTLV-1抗体をスクリーニングし29例のキャリア妊婦を同定した。抗体陽性頻度は0.76%であり、地域別抗体頻度は日高、胆振、釧路地域が1.3-1.5%で他地域に比較し有意に高頻度であった。

見出し語：北海道、妊婦のHTLV-1抗体、地域別抗体陽性頻度

研究方法：北海道における妊婦のHTLV-1抗体保有率を検討するため、道内10施設の医療機関から集められた3680名の妊婦の血清のHTLV-1抗体をゼラチン凝集反応(PA)法でスクリーニングし16倍以上陽性の検体につきウェスタンブロット法と間接蛍光抗体(IFIA)法で確認をおこなった。

結果：1. PA法によるスクリーニング検査で16倍以上の陽性検体は58例(1.58%)であり、WB法による陽性例は29例(0.76%)保留18例(0.489%)、陰性11例(0.298%)であった。
2. 地域別陽性頻度では、上川地区0.6%、渡

島地区0.4%、留萌地区0.4%、石狩地区0.3%、網走地区0%であったが、釧路地区と日高・胆振地区の陽性頻度はそれぞれ1.3%と1.5%となり、他地域に比較し抗体陽性頻度は有意に($P < 0.01$)高頻度であった。

3. キャリア妊婦の年齢別陽性頻度は、20-24歳：1.0% (5/497) 25-29歳：0.8% (11/1448)、30-34歳：1.0% (10/1002)、35-39歳：0.5% (2/378)であり高齢層での陽性率の上昇は認めなかった。

考察：北海道の一般住民におけるHTLV-1抗体保有率は約0.5%程度とされ⁽¹⁾⁽²⁾また成人T細胞白血病の発生頻度も著しく低いことから、

北海道はHTLV-1の非浸潤地域とされ、HTLV-1の母子感染についての疫学研究も一部地域に限られたものであり道内各地域における調査はこれまで行なわれてこなかった。⁽³⁾しかし、山、日高、釧路の一部地域の献血材料からは高頻度で抗体陽性検体が認められることや、道内で発生した23例の成人T細胞白血病／リンパ腫患者の家族調査で患者家族に39.3%（57／133）もの高頻度で抗体陽性者が証明されたことは⁽⁴⁾特定の地域にキャリア家族が存在し、且つ家族内でHTLV-1の感染が高頻度で成立していることを示唆しており北海道においてもHTLV-1の母子感染の実態調査の必要なことを示していた。今回行った3680名の妊婦のHTLV-1抗体陽性頻度は0.7%であり、これまでに報告されている道民の平均抗体陽性率とほぼ一致した。また地域別抗体陽性頻度を比較してみても日高・胆振・釧路地域では抗体陽性率が他地域の0.2-0.6%に比較し1.3-1.5%と有意に高いことが明らかにされた。これら地域の一般住民の献血材料における抗体陽性頻度は、これまで他地域に比較し2-5%と高い傾向にあることがすでに指摘されており、今回の疫学調査の結果と併せて考察すると道内ではこれらの地域にキャリア家族が比較的高頻度に存在していることが伺える。

今回キャリア妊婦と配偶者の両親、祖父母、祖父母の出生地、白血病患者の有無を含めた家族調査は妊婦と配偶者が知り得る範囲内で行なったが、90%の両親、祖父母は北海道出身者であった。しかし4世代までさかのぼるとこれらの地域には明治初期に九州から多数の開拓民が入植しており、此の地域の抗体陽性率が高いこととなんらかの関係があるものと推定される。

年間4万件の出産数のある道内では妊婦のキャリア率が0.7%とすると約280名のキャリア妊婦が出産することになり母子保健の観点から何かの対策が必要であると考えられる。

文 献

1. 岩永未知代、他：北海道の成人T細胞白血病とその周辺疾患における成人T細胞白血病ウイルスの関連 北海道医学雑誌 60：870 1985
2. 権 吉源、他：非多発地北海道における成人T細胞白血病ウイルス抗体の検索 北海道医学雑誌 60：875, 1985
3. 柴田睦朗、他：北海道におけるHTLV-1母児感染予防策の現況 HTLV-1母児感染研究論文集 Vol11：84-87, 1988
4. 岩永未知代、他：北海道の成人T細胞白血病患者家族における成人T細胞白血病ウイルス浸 度 北海道医学雑誌 60：876-884, 1985



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:昭和 63 年 6 月から平成元年 12 月までの 18 ヶ月間に北海道各地域の 10 の医療施設を受診した 3680 名の妊婦に対して抗 HTLV-1 抗体をスクリーニングし 29 例のキャリア妊婦を同定した。抗体陽性頻度は 0.76%であり、地域別抗体頻度は日高、胆振、釧路地域が 1.3-1.5 男%で他地域に比較し有意に高頻度であった。